

各 位

上場会社名 株式会社 セック
 代表者 代表取締役社長 秋山 逸志
 (コード番号 3741)
 問合せ先責任者 執行役員経理部長 中川 美和子
 (TEL 03-5491-4770)

業績予想の修正に関するお知らせ

最近の業績の動向等を踏まえ、平成26年8月8日の第1四半期決算短信発表時に公表した平成27年3月期第2四半期累計期間(平成26年4月1日～平成26年9月30日)の業績予想を下記のとおり修正いたしましたのでお知らせいたします。

記

● 業績予想の修正について

平成27年3月期第2四半期(累計)個別業績予想数値の修正(平成26年4月1日～平成26年9月30日)

	売上高	営業利益	経常利益	四半期純利益	1株当たり四半期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A)	2,080	280	300	190	74.23
今回修正予想(B)	1,879	175	202	129	50.47
増減額(B-A)	△201	△105	△98	△61	
増減率(%)	△9.7	△37.5	△32.7	△32.1	
(ご参考)前期第2四半期実績 (平成26年3月期第2四半期)	2,076	275	290	177	69.22

修正の理由

当第2四半期累計期間におきましては、オープンプラットフォーム関連の需要が一段落し、移動体通信事業者などからの受注が大幅に減少しました。この変化に対し、当事業年度の重点テーマである「需要構造の変化に迅速に対応し、継続的な成長を目指す」を実践した結果、社会公共分野の受注が大幅に増加し、受注高及び受注残高は前年同期を上回りました。しかしながら、売上高はオープンプラットフォーム関連の減少が想定以上であったこと、社会公共分野は開発期間が長く受注残高の多くが下期以降の売上となったことから、売上高、利益ともに予想を下回る見込みとなりました。

なお、通期の業績予想につきましては、オープンプラットフォーム関連については、新たなマーケットを含め回復基調になってきていること、社会公共分野については引き続き需要が期待できることから、現時点では予想数値を据置き、今後の業績動向により修正が必要と判断された場合には、速やかに開示することといたします。

(注意事項)

上記に記載した予想数値は、本資料発表時現在において当社が入手可能な情報に基づいて算定しており、実際の業績は、今後様々な要因により当該予想と異なる場合がありますのでご承知おきください。

以上